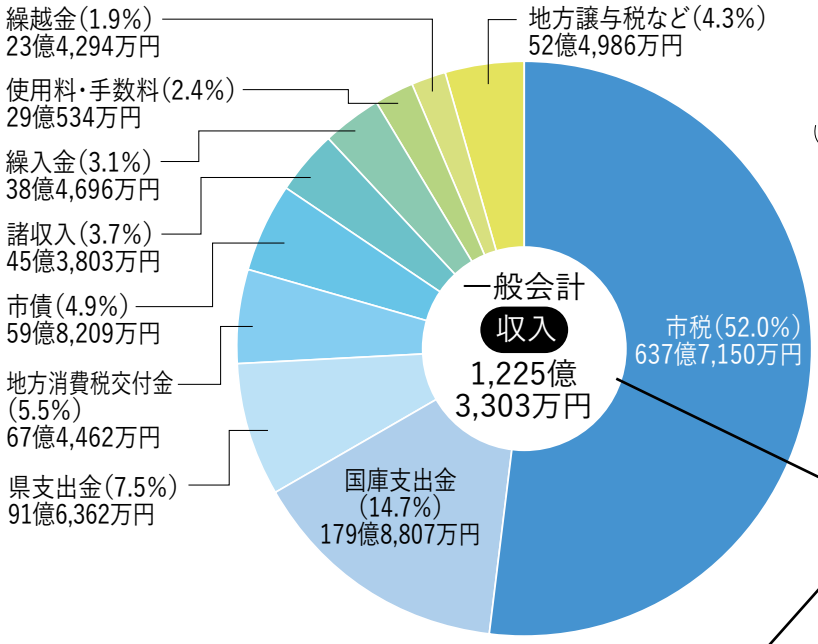
4 平成28年度決算の状況

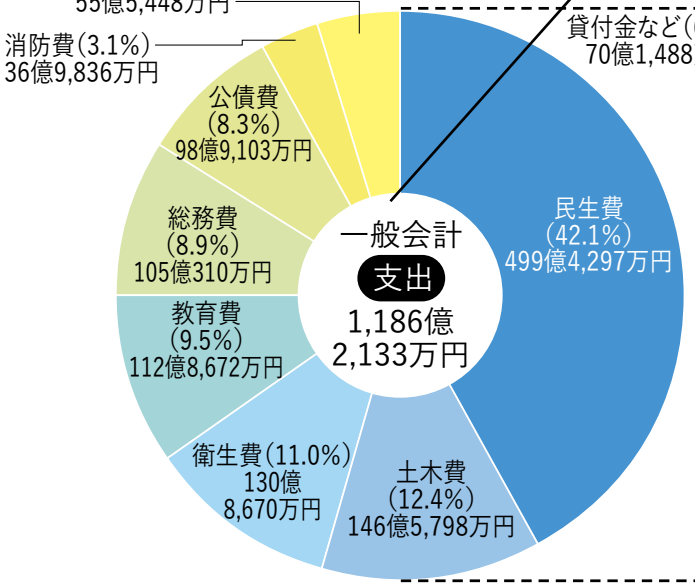
平成28年度 一般会計・特別会計決算



市税は市の収入の半分を占める貴重な財源で、市の政策を進めるうえで欠かせないものとなっています。

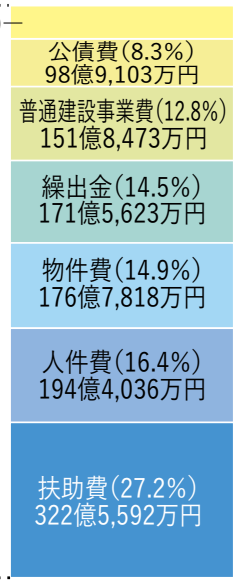
財政課 藤井宏幸

収入支出差引額
39億1,170万円



<目的別分類>

<性質別分類>



特別会計名	収入	支出	収入支出差引額
競輪事業	143億1,234万円	130億6,741万円	12億4,492万円
国民健康保険事業	405億2,962万円	388億8,145万円	16億4,817万円
総合動植物公園事業	19億2,822万円	19億2,649万円	173万円
公共駐車場事業	2億1,616万円	1億9,613万円	2,004万円
地域下水道事業	12億2,097万円	12億2,097万円	0円

特別会計名	収入	支出	収入支出差引額
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	3,415万円	3,196万円	219万円
介護保険	221億5,784万円	213億8,406万円	7億7,378万円
後期高齢者医療	73億8,323万円	73億7,606万円	717万円
合計	**877億8,252万円**	**840億8,452万円**	**36億9,800万円**

※各項目の数値は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳の数値が一致しない場合があります

問合せ

❶行政評価／政策企画課(☎51・3151) HP45149
❷行財政改革プラン／行政課(☎51・2027) HP39009
❸職員の給与など／人事課(☎51・2043) HP8376
❹財政状況／財政課(☎51・2117) HP20033

※上記のほか、市役所じょうほうひろばでも政策分析報告書や行財政改革プラン2016取組状況報告書、人事行政の運営等の状況に関する報告書などを閲覧できます。詳細はホームページをご覧ください

特集

平成28年度行財政の運営状況
行政サービスの向上で住みよいまちづくり

まちづくりの指針「第5次総合計画」に沿って、行政サービスの改善に向けた見直しなどを行う「行政評価」の結果や「行財政改革プラン」の取り組みなど、豊橋市の行財政の運営状況をお知らせします。

1 平成28年度決算に基づく行政評価の結果

行政評価は、限られた財源の効果的・効率的な配分などを行い、行政サービスの向上に向けた改善を行う仕組みです。市では、第5次総合計画に沿った行政評価として、6分野44の政策について目標の達成度や社会情勢などを総合的に分析評価する「政策評価」と、政策を推進するための細事業について実績に基づき進捗を評価する「細事業評価」を一体的に行っています。

平成28年度は「成果が上がっている」が21政策、「おおむね成果が上がっている」が23政策となり、第5次総合計画後期基本計画の初年度として、おおむね順調に進捗しています。

政策企画課 鷹見悠介

2 行財政改革プラン2016の取組状況

行財政改革プラン2016は、行政の効率化と財政の健全化を図るため、平成28～32年度を計画期間として人員の削減や他の団体との連携による効率的・効果的な事業実施など、行財政改革の方針と具体的な取り組みを定めたものです。平成28年度の取組成果として主な重点指標の達成状況は右記の通りとなり、おおむね順調に進捗しています。

■主な重点指標の達成状況

指標	実績（平成28年度）	目標
経済的効果額※1	16億8,978万円	70億円（平成28～32年度）
広域連携事業実施数※2	300件	330件（平成32年度）

※1 事務の効率化、事業の見直しや人員の削減による経費削減、新たな取り組みによる歳入の増加などの金額の総計
※2 市が広域（他市町村）で連携して取り組んでいる事業数

3 市職員の勤務条件や給与の状況など

■職員の勤務時間・休暇

職員の勤務時間は、原則、午前8時30分～午後5時15分の週38時間45分で、休日は土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）です。平成28年度の年次有給休暇の平均取得日数は7.7日でした。その他にも病気、婚姻などの休暇制度があります。また、平成28年度に育児休業を取得した職員は234人でした。

■平成28年度と平成29年度の職員数の状況

平成29年度の職員数は平成28年度から70人増の3,619人です。

■分限と懲戒の状況

平成28年度中の分限処分（公務能率の維持を目的とする処分）は、心身の故障による休職が98件でした。また、懲戒処分（服務規程違反、法令違反などに対する制裁的処分）は、停職が1件、戒告が2件でした。

■公平委員会の業務の状況

平成28年度の勤務条件に関する措置要求、不利益処分に関する審査請求はともにありませんでした。

■国・県の職員と市職員との給料比較
（各年4月1日現在）

区分	平成23年度	平成28年度
愛知県	102.9	100.9
豊橋市	100.9	98.7

※一般行政職給料を経験年数を考慮し、国を100として比較したもの（ラスパイレス指数）

■特別職の報酬など
（平成29年4月1日現在）

区分		支給月額	期末手当
給料	市長	1,091,000円	5,268,984円
	副市長	915,000円	4,418,992円
報酬	議長	716,000円	3,374,150円
	副議長	651,000円	3,067,837円
	議員	585,000円	2,756,812円

※支給額は在職期間に応じ、割落しあり

■職員の平均給料月額・年齢
（平成29年4月1日現在）

区分	平均給料	平均年齢
一般行政職	320,987円	40.3歳
労務職	302,054円	44.4歳